



(別紙)

No.	月 日	用 件	金 額(円)
1	8月3日	政策調査課、条例検討について及び交通基盤部長に近隣首長同行にて調査研究・意見交換	5,700
2	8月6日	政務活動費の内容確認及び経済産業部、交通基盤部関係者との政策打合せ	3,160
3	8月8日	須藤市長、南部町長他市町関係者と交通基盤部長及び副議長に対し要望事項検討	6,390
4	8月10日	経営管理部、政策調査課、教育委員会、各部部付き主管より事業の進捗状況確認と今後の打合せ	3,160
5	8月17日	各部局による議案説明	5,700
6	8月22日	経済産業部県下TPP報告取りまとめ、森林計画課との報告書内容について	3,900
7	8月28日	静岡県山林協会総会及び政策調査課との政策調整	6,390
8	8月30日	政務活動費事務処理内容担当者と打合せ、経済産業部部付き主幹との政策協議、小笠食肉センター現地調査実施	8,760
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
合 計			43,160

No.1

整理番号 1-7-8-1

領 収 書	
Receipt	様
領収年月日	2018.-8.-3
金額	¥3,900 (消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(20520 4枚)	
東海旅客鉄道株式会社	印紙税申告納
三島駅	付につき名古屋中村
三島駅MV-6発行 30521-01	税務署承認済

高澤由亮様 領収証		No.
		430年8月3日
金額 ¥ 1,800		
但し 駐車料金として 上記の金額正に領収致しました。		
収 入 印 紙	内訳	ふじパーキング
	税抜金額	三島市文教
	消費税額等( )%	電話(055)986

整理番号 1-7-8-1

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 長泉沼津

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

18年 8月 6日 16時04分

車種 普通

通行料金 ¥1,580-  
(現金)

-入口料金所- 新静岡

今年のお盆期間休日割引適用日を変更します  
8/11、12適用外 8/9、10適用  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号203-02451529-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 新静岡

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

18年 8月 6日 11時46分

車種 普通

通行料金 ¥1,580-  
(現金)

-入口料金所- 長泉沼津

今年のお盆期間休日割引適用日を変更します  
8/11、12適用外 8/9、10適用  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号203-00331111-00

**領 収 書**

Receipt 様

領収年月日 2018.-8.-8

金額 ¥3,900 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(00525 4枚)

東海旅客鉄道株式会社  
三島駅  
三島駅MV-5発行 10526-01

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

**鳥澤由克様 領収証** No.                     

H30年 8月 8日

金額 ¥ 1,800 -

但し 駐車料金として  
上記の金額正に領収致しました。

収入 印紙	内訳	ふじパーキング
	税抜金額	三島市文教町1-5-39
	消費税額等(    %)	電話(055)986-3033

**領収書** 現.チ.ク

2018年08月08日 -004

メーター運賃	¥690 円
運賃料金計	¥690 円
<b>合計</b>	<b>¥690円</b>
現金支払	¥690 円

**静岡個人**

車輛番号 154

毎度ありがとうございます。  
お忘れ物、ご要望は下記へ

**こさかタクシー**

☎ 054-261-5091

静岡駅から鳥澤まで

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

**領 収 書**

料金所 新静岡

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

18年 8月10日12時16分

車種 普通

通行料金 ¥1,580-  
(現金)

—入口料金所— 長泉沼津  
今年のお盆期間休日割引適用日を変更します  
8/11、12適用外 8/9、10適用  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号203-00501114-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

**領 収 書**

料金所 長泉沼津

お問い合わせは、中日本お客さまセンター  
フリーダイヤル 0120-922-229  
上記番号をご使用になれないお客さまは  
TEL 052-223-0333 (有料)

18年 8月10日16時09分

車種 普通

通行料金 ¥1,580-  
(現金)

—入口料金所— 新静岡  
今年のお盆期間休日割引適用日を変更します  
8/11、12適用外 8/9、10適用  
中日本高速道路株式会社  
愛知県名古屋市中区錦2-18-19  
取扱番号203-00651533-00

**領 収 書**

Receipt \_\_\_\_\_ 様

領収年月日 2018.-8.17

金額 ￥3,900 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(60839 4枚)

東海旅客鉄道株式会社  
三島駅  
三島駅MV-6発行 00840-01

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

**領 収 証** No. \_\_\_\_\_

島澤 由克 様 1990年 8月 17日

金額 ￥1,800 -

但し 駐車料金として  
上記の金額正に領収致しました。

収 入 印 紙	内訳 _____	ふじパーキング
	税抜金額 _____	三島市文教町1-5-33
	消費税額等(     %) _____	電話(055)986-3033

<b>領 収 書</b>	
Receipt	様
領収年月日	2018.-8.22
金額	¥3,900 (消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(00189 4枚)	
東海旅客鉄道株式会社	印紙税申告納
三島駅	付につき名古屋中村
三島駅MV-5発行 10190-02	税務署承認済



領 収 書

Receipt

領収年月日 2018.-8.28

金額 ¥1,950 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(30248 1枚)

東海旅客鉄道株式会社

静岡駅

静岡駅MV-8発行 40249-02

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

様

領 収 書

Receipt

領収年月日 2018.-8.28

金額 ¥1,950 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(10148 1枚)

東海旅客鉄道株式会社

三島駅

三島駅MV-5発行 20149-02

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

様

島澤由克 様 領収証 No. H30年8月28日

金額 ¥1,800

但し 駐車料金として  
上記の金額正に領収致しました。

収入印紙

内訳

税抜金額

消費税額等 (%)

ふじパーキング  
三島市文教町  
電話(055)986-

領 収 書

2018年 08月 28日

車両番号 0243

運賃 ¥690円

合計 ¥690円

静岡ひかりタクシー(株)

静岡市葵区新伝馬三の一の五

☎ 054-271-1122

静岡駅から身代まで。

整理番号 1-7-8-1

三島駅～静岡駅

領収書 \_\_\_\_\_様

Receipt  
領収年月日 2018.-8.30  
金額 ¥1,950 (消費税等込み)  
上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(40053 1枚)  
東海旅客鉄道株式会社

三島駅  
三島駅MV-4発行 50054-02

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

静岡駅～県庁

領収書

2018年 08月 30日  
車両番号 0131  
運賃 ¥690円

合計 ¥690円

上記金額正に領収いたしました。  
親切・安全 (GPS車両位置表示システム) 配車  
辰巳タクシー株式会社  
静岡市葵区駒形通二の二の二十五  
配車 ☎ 054-254-4641  
ご乗車ありがとうございました

静岡駅～掛川駅

領収書 \_\_\_\_\_様

Receipt  
領収年月日 2018.-8.30  
金額 ¥1,700 (消費税等込み)  
上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(10050 1枚)  
東海旅客鉄道株式会社

静岡駅  
静岡駅MV-12発行 20051-02

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

掛川駅～三島駅

領収書 \_\_\_\_\_様




Receipt  
領収年月日 2018.-8.30  
金額 ¥4,420 (消費税等込み)  
上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(10365 1枚)  
東海旅客鉄道株式会社

掛川駅  
掛川駅-MV発行 20366-02

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

整理番号	1-7-8-2
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鳥澤 由克)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	電話代(平成30年7月、8月請求分)		
年月日	平成30年7月1日~平成30年8月31日	金額	8,919円

目的	調査研究などの政務活動を行うための通信手段
使途	平成30年7月、8月請求分電話代
政務活動・ 県政との 関連性	
<<領収書貼付枠>>  7月分 10,663円-1,836円=8,827円、 (ナンバーディスプレイ使用料+ボイスワープ使用料) × 消費税  8月分 10,847円-1,836円=9,011円、 (ナンバーディスプレイ使用料+ボイスワープ使用料) × 消費税  8,827円+9,011円=17,838円 17,838円 × 1/2 = 8,919円、(後援会活動を含むため按分する)	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会活動を含むため按分する。	17,838円	1/2	8,919円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号

1-7-8-2

( 2 / 2 ページ )

お客様ご請求番号 (お客帳番号) XXXXXXXXXX 請求年月 (MONTH OF ISSUE) 2018年 7月ご請求分

ご請求内訳

内訳項目 (CHARGE BREAKDOWN BY CATEGORY)	金額 (円) (AMOUNT (YEN))	請求内訳等詳細 (DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN)	税区分 (TAX)
◇NTT西日本ご利用分	8,881		
	5,400	フレッツ 光ネクスト FHS利用料	合算
	-430	フレッツ・あと割引	合算
	1,300	ひかり電話オフィスタイプ (基本料)	合算
	×	055-941-5550	
	1,200	ナンバー・ディスプレイ使用料	合算
	500	ボイスワープ使用料	合算
	100	追加番号使用料	合算
	4	ユニバーサルサービス料	合算
	100	発行手数料	合算
	50	収納手数料	合算
◇NTT西日本分 (小計)	8,881	消費税等相当額 (合計)	合算
		(小計)	
◇NTTファイナンスご利用分	1,782	OCN光withフレッツ利用料等	非対象等
		NTTコミュニケーションズご利用分	
◇合計	10,663	合計	

<NTTファイナンスからのお知らせ>  
 ○上記\*印はサービス提供者に代わって、ご請求させていただきます。

\*\*\*NTT西日本からのお知らせ\*\*\*  
 ※電話のご注文・お問合せは「116」へ (無料) / 携帯電話からは0800-2000116へ (無料)  
 ※電話の故障は「113」へ (無料) / 携帯電話からは0120-444113へ (無料)  
 ※フレッツ・ひかり電話: 0120-116116へ (無料) / 故障: 0120-248995へ (無料)  
 ※弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

\*\*\*ユニバーサルサービス料について\*\*\*  
 ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス (NTT東西の加入電話等) の提供を確保するためにご負担いただく料金です。なお、社団法人電気通信事業者協会から1番号あたりの費用 (番号単価) が公表されています。

電話料金等払込受領証  
 西日本ご利用分

ご請求先氏名 鳥澤 由克 様  
 お客帳番号 XXXXXXXXXX  
 2018年 7月ご請求分  
 金額 (円) ¥10,663-  
 受取人 NTTファイナンス株式会社  
 お問合せ先 (無料) 0800-3335550  
 領収日 印刷  
 18.8.09  
 取入印 XXXXXXXXXX 通付 欄  
 (金融機関・CVS用) ーお客様

整理番号  
1-7-8-2

お客様ご請求番号 (お各様番号) 請求年月 (MONTH OF ISSUE) 2018年 8月ご請求分 ( 2 / 3 ページ )

内訳項目金額(円) CHANGE BREAKDOWN BY CATEGORY(YEN)	内訳金額(円) AMOUNT(YEN)	請求内訳等詳細 DETAILS OF CHARGE BREAKDOWN	税区分 TAX
◇NTT西日本ご利用分 9,065		フレッツ 光ネクスト FHS利用料 7月 1日～ 7月31日 フレッツ あっと割引 7月 1日～ 7月31日 ひかり電話オプティスタイプ(基本料) 7月 1日～ 7月31日 電話番号 は055-941-5550 ナンバー・ディスプレイ使用料 7月 1日～ 7月31日 ボイスワープ使用料 7月 1日～ 7月31日 追加番号使用料 7月 1日～ 7月31日 ひかり電話(通話料) 7月 1日～ 7月31日 ひかり電話(携帯電話等への通話料) 7月 1日～ 7月31日 ユニバーサルサービス料 7月 1日～ 7月31日 2.番号分 発行手数料 のご請求となります。 請求書等の発行にかかわる各種費用にな ります。	合算 合算 合算 合算 合算 合算 合算 合算 合算
◇NTT西日本分(小計) 9,065	100 50 671 9,065	発行手数料 収納手数料 消費税等相当額(合計) (小計)	合算 合算 合算
◇NTTファイナンスご利用分 1,782	1,782	OCNwithフレッツ利用料等 NTTコミュニケーションズご利用分。 * 契約番号: [REDACTED]	非対象等
◇合計 10,847	10,847	合計	合算

電話料金等払込受領証  
西日本ご利用分  
ご請求先氏名 鳥澤 由克 様  
お各様番号 [REDACTED]  
2018年 8月ご請求分  
金額(円) ¥10,847-  
受取人 NTTファイナンス株式会社  
お問合せ先(無料) 0800-3335550  
額取日附印  
18.8.27  
取入印 紙幣付 押  
(金融機関・CVS用)→お客様

\*\*\*NTT西日本からのお知らせ\*\*\*  
 ※電話のご注文・お問合せは「1116」へ(無料)/携帯電話からは0800-2000116へ(無料)  
 ※電話の故障は「1113」へ(無料)/携帯電話からは0120-444113へ(無料)  
 ※フレッツ・ひかり電話:0120-116116へ(無料)/故障:0120-248995へ(無料)  
 ※弊社分請求額のうち、料金回収代行分は、NTTファイナンスへ請求事務を委託しています。

\*\*\*ユニバーサルサービス料について\*\*\*  
 ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス(NTT東西の加入電話等)の提供を確保するためにご負担いただく料金です。なお、社団法人電気通信事業者協会から1番号あたりの費用(番号単価)が公表されています。



整理番号  
1-7-8-3

(B) 電気料金等払込金受入票 (振込)

口座番号	00150	9	167	加入者名	東京電力エナジーパートナー株式会社	903
地区番号	18	30-7	金額	¥2874	振込番号	[REDACTED]

お問い合わせ先  
カスタマーセンター  
0120-995-902 (代)

料	日	附	印
金	[REDACTED]		
備	[REDACTED]		
考	[REDACTED]		

(銀行振替または、コンビニエンス・ストア店頭現金)

(A) 電気料金等郵便振替払込金受領証 (領収証)

口座番号	00150	9	167	加入者名	東京電力エナジーパートナー株式会社
年月分	30-7	私	金額	¥2874	うち消費税等相当額 円
ご契約コード	30 A	戸数	57	ご使用電力量 (kWh)	100
ご使用期間	6月20日 ~ 7月19日		ご契約変更	月	日

この使用場所  
ご契約者名  
お支払人氏名

118 番(地) 1号  
ライプリー 鳥沢  
A 棟  
鳥澤 由克 様  
鳥澤 由克 様

お支払期限日 8月 20日

上記お支払期限日を過ぎた場合のお支払いは、コンビニエンス・ストアにお願いたします。

地区番号	18	ご契約種別	従量電灯B
お客さま番号	[REDACTED]	お問い合せ先	[REDACTED]
カスタマーセンター	0120-995-902 (代)	東京電力エナジーパートナー株式会社	(お客様センター)

○本領収証による入金証明は効力ありません。

切り取りしないでください。





整理番号  
1-7-8-4

領収証

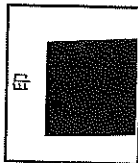
No N0000007437



株式会社 スワフA商会

沼津支店

〒410-0022 沼津市大岡字下耕地2764-2  
TEL 055-929-7171



集金内訳  現金  小切手  手形

〒410-1117

裾野市石脇118-1  
ライヴリイトリサワA-1-1  
鳥澤由克事務所

様

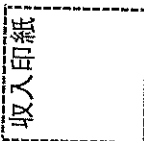
領収日 2018 年 8 月 10 日

金額: **¥1,134.-** (消費税込み)




消耗品・メンテナンス料として、  
上記の通り正に領収致しました。

但 品代 ¥1,050 消費税 ¥84

16989-000



整理番号	1-7-8-5
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鳥澤 由克)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	新聞購読（平成30年8月分）		
年月日	平成30年8月1日～平成30年8月31日	金額	3,292円

目的	県政、社会情勢に関する情報収集
使途	平成30年8月分の購読料
政務活動・ 県政との 関連性	県政に関する情報収集のため。
<<領収書貼付枠>>  $1,887$ （公明新聞）+ $4,697$ （静岡新聞、日刊静岡、岳麓）= $6,584$  $6,584 \times 1/2 = 3,292$ （後援会活動を含むため按分する。）	

按分の理由 後援会活動を含むため 按分する。	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
	6,584円	1/2 %	3,292円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号  
1-7-8-5

新聞購読料 領収証

鳥澤 由克 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2018年8月分 領収日 8月30日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

領収証

支店 01 区 020 郵便番号 349

AI-1-1  
鳥沢由克事務所

品名	部数	金額(円)	金額(含消費税)
静岡新聞	1	2,980	4,697 円
日刊静岡	1	1,080	
岳麓	1	637	

領収致しました。  
2018年08月 日

ご購入ありがとうございます。便利な口座振替やクレジットもご利用できます。

(株) 田代新聞 センター 本店  
裾野市佐野1065 055-993-3111

販売店 丹野 真一  
住所 御殿場市駒門85-22  
TEL 0550-78-6703 FAX 0550-78-6713

お申込No. [Redacted]



ご購入ありがとうございます。本証はご持参下さい。金額その他の修正したものは無効です。

整理番号	1-7-8-6
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鳥澤 由克)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請謝金等謝金・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	事務所水道代 (平成30年8月分)		
年月日	平成30年8月1日~平成30年8月31日	金額	1,080円

目的	調査研究など政務活動を行うための事務所の維持
使途	平成30年8月分水道代
政務活動・ 県政との 関連性	

《領収書貼付枠》

水道料金・下水道使用料  
納入通知書兼領収証

郵便振替口座 00850-0-960691  
加入者 裾野市上下水道企業出納員  
鳥澤 由克 様

下記の通りお支払いください  
裾野市長 高村 謙二

納期限 平成30年 8月31日

お支払番号		平成30年 8月	mm	下水道	円	円
調定年月	平成30年 8月					
水道口径	20					
水道	mm	下水道	mm			
水量	0					
料金	2,160					
内消費税 相当額	160					
合計金額 (お支払金額)						2,160 (円)

上記の通り領収いたしました

金額を訂正したものと  
び領収日付印のないも  
のは無効です

領収日付印  
**領収**  
030.8.27  
高野市長高野市長  
泉文店

収入印紙不要

(お客様保管)

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会活動を含むため 按分する。	2,160円	1/2	1,080円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。



整理番号  
1-7-8-7



自動振込をご利用の場合  
矢印の方向にお入れください




7

年月日	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高
30-08-27	LPガス	*1,730		

他行へくみ入金またはお振込は別表欄に表示し、その別表欄の日付は当行総発行に表示いたします。  
なお、お支払金額は別表欄の日付に基づき算出されます。誤差についてはお詫言わせていただきます。

差引残高の右隣欄に「プラス」「-」表示がある場合はお預り金額を記入します。

整理番号	1-7-8-8
------	---------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	---	-------	---	-------	---

支出証拠書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鳥澤 由克)

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請謝辞等謝費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	自動車リース料		
年月日	平成30年8月1日～平成30年8月31日	金額	23,401円

目的	調査研究などの政務活動を行うための移動手段
使途	平成30年8月分自動車リース料
政務活動・ 県政との 関連性	
<<領収書貼付枠>>  月額50,004円のうち充当できないものを差し引き、46,803円を充当。 算出方法は、支出証拠書No1-7-6-13参照のこと。	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
後援会活動を含むため按分する。	46,803円	1/2	23,401円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号  
1-7-8-8

年月日	記号	お支払い金額	お預かり金額	差し引き残高	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13	30-08-27 BF	*50,004	利コ		
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					

※記号の説明  
 AA, AF .....入金  
 FA, FF .....振込  
 CO, 1, 2, 3, 4 .....他店入金  
 TF, TO .....振立  
 BA, BF .....支払

※他店を支払場所とする通帳簿を宛入れた場合、お支払い金額に「リコ」と表示し、そのお側に払戻しのできる予定の日を明示します。  
 なお、お支払い可能額は、当行の店頭によって異なります。





月 日	内 容	行 程	走行距離 (km)
8月2日	沼津土木事務所にて須山地区内社会資本整備検討打合せ	自宅～沼津総合庁舎～自宅	24.46
8月4日	裾野市主催行事参加と関係者意見交換	自宅～裾野市運動公園～自宅	13.66
8月8日	国道469号建設促進の要望、山梨県合同	自宅～三島駅～自宅	14.72
8月11日	富岡地区主催行事と区内関係者との意見交換	自宅～富岡中学校～自宅	3.56
8月12日	第12回しずおかスポーツフェスティバル参加と関係者意見交換	自宅～裾野市市営グラウンド～自宅	5.80
8月15日	御宿新田区主催行事参加と関係者より意見交換	自宅～御宿新田区公民館～自宅	5.68
8月17日	議案説明会及び条例検討打合せ	自宅～三島駅～自宅	14.72
8月18日	裾野市パノラマロード花いっぱい運動奉仕活動 (意見交換)	自宅～ヘルシーパーク～自宅	17.58
8月22日	各部局との打合せ	自宅～三島駅～自宅	14.72
8月25日	下和田地区防災要望現場確認	自宅～下和田バス停横～自宅	12.28
8月28日	県下山林団体との意見交換	自宅～三島駅～自宅	14.72
8月29日	各市町単位要望聴取	自宅～沼津キャッスル～自宅	21.86
8月29日	県立裾野高校校長他教員との意見交換	自宅～県立裾野高校～自宅	2.80
8月30日	裾野市老人クラブ主催行事と関係者意見交換	自宅～裾野市市営グラウンド～自宅	5.80
8月30日	小笠食肉センター現地調査関係者より意見聴取	自宅～三島駅～自宅	14.72
8月31日	須山登山道閉山式と関係者との意見交換	自宅～須山浅間神社～自宅	21.04
8月31日	裾野市都市計画審議会参加と市関係者意見交換	自宅～裾野市市役所～自宅	3.82
8月6日	政務活動費の内容確認及び経済産業部、交通基盤部関係者との政策打合せ	自宅～県庁～自宅	131.98
8月12日	経営管理部、政策調査部、教育委員会、各部付主管より事業の進捗確認と今後の打ち合わせ	自宅～県庁～自宅	131.98
8月3日	政策調査課、条例検討について及び交通基盤部長に近隣首長同行にて調査研究意見交換	自宅～三島駅～自宅	14.72
8月10日	経営管理部、政策調査部、教育委員会、各部付主管より事業の進捗確認と今後の打ち合わせ	自宅～県庁～自宅	131.98
	合 計		622.60



整理番号  
1-7-8-10

# 書留・特定記録 郵便物等受領証

ご依頼主の住所氏名

様

〒100-8798

2018年7月17日

静岡県議会議員

鳥澤由克事務所

〒410-1117 静岡県裾野市石原118-1 ライオンビル2F  
TEL (055) 941-5550 FAX (055) 992-6258  
E-mail: y-torisawa@fute.ocn.ne.jp

## 1 お届け先のお名前

〒410-1117 静岡県裾野市石原118-1 ライオンビル2F  
鳥澤由克事務所  
鳥澤由克様  
〒410-1117 静岡県裾野市石原118-1 ライオンビル2F  
鳥澤由克事務所  
鳥澤由克様

お問い合わせ番号

33920030826

摘要  
簡易書留  
速達

## 備考

〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年7月17日 14:25  
担当：[REDACTED]  
受領No. 180717A7888 端N84箱01  
連絡先：裾野郵便局  
TEL:055-992-0001

※この受領証は損害賠償の請求をするときその他の場合に必要です。から大切に保存してください。

【配達状況照会】

フリーコール：0120-232886

<http://www.post.japanpost.jp>

# 領収書

毎度ありがとうございます

様

【証紙切手引受】  
第一種定形外(規格内) 124.5g  
@205 1通 ¥205

特殊取扱 ¥590  
(内訳)  
簡易書留 ¥310  
速達 ¥280

小計 ¥795

郵便物引受合計通数 1通  
課税計 ¥795  
(内消費税等 ¥58)  
非課税計 ¥0

合計 ¥795  
お預り金額 ¥795

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済

政務調査書類送付



〒100-8798 日本郵便株式会社  
東京都千代田区霞が関1-3-2  
取扱日時：2018年7月17日 14:25  
担当：[REDACTED]  
発行No. 180717A7888 端N84箱01  
連絡先：裾野郵便局  
TEL:055-992-0001

整理番号	1-7-8-11
------	----------

決裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
----	-------	--	-------	--	-------	--

支 出 証 拠 書

(会派名・議員氏名 自民改革会議・鳥澤 由克 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請精等酬費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	静岡県議会畜産振興議連 平成 30 年度現地視察（鹿児島県、福岡県）		
年 月 日	平成 30 年 8 月 23 日～平成	年 月 日	金 額 147,847 円

目 的	県外調査概要書参照
使 途	視察費等
政務活動・ 県政との 関連性	県外調査概要書参照
<<領収書貼付枠>>  147,199 (領収書金額) + 648 (手数料) = 147,847	

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかか るものである。	147,847 円	/	147,847 円
		100%	




※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

147,199 円 (請求書金額) + 648 円 (手数料) = 147,847 円

ご利用明細		静岡銀行	
ご利用ありがとうございます。 内容をご確認いただきお持ち帰りください。			
年 月 日	振替先店番・科目・口座番号		
30 08 22	057		
銀行番号	店番号	科目	口座番号
[Redacted]			
お取扱店	お取引内容	お取引金額	
0128	お引出し	¥147,199	
お取扱枚数	*****		
	おつり	残	高
		*****	
キャッシング	手数料	時刻	お取扱い できない場合
	¥648	16:10	159
お振込先 宛先 普通 支店 内	スホ 08月23日 コウコウコウ 扱いのお振込 普通 3101072 )ニホリヨコウ 様 リサヲ ヨシカツ 様 EL055-992-2982		

06.520.38 (1) (裏面もご覧ください)



決 裁	会派代表者		経理責任者		経理担当者	
<p>県 外 調 査 概 要 書</p> <p>平成30年7月30日</p> <p>会派名・議員氏名 自民改革会議 鳥澤 由克</p>						
目 的	<p>本県の食肉センターの再編整備については、その実現にあたり、整備内容とともに整備後の運営を、より精査することが必要である。</p> <p>このため、本県の食肉センター再編整備を実現するため、先進事例の食肉センターにおける経営及び運営管理・流通経路・販売促進・建設事業経過・畜産振興方策等の直接意見聴取を行うことにより、静岡県における基本構想への反映に資すると共に、建設促進に向けた体制整備を構築する。</p>					
年 月 日	平成30年7月29日～7月31日					
場 所	<p>1) 株式会社JA食肉鹿児島 鹿屋工場</p> <p>2) 佐賀県 食肉センター</p>					



内 容	<p>1 行程 別紙報告書添付参照</p> <p>2 応対者 別紙報告書添付参照</p> <p>3 聴取内容 別紙報告書添付参照</p> <p>4 県政への反映 本県がこれから進める食肉センターの再編整備においては、将来に向けて、より質の高い経営体制の樹立・安心安全な食の供給の確立とそれを支える本県畜産業の振興施策の樹立が重要となる、その為には、先進的な経営体の実践的な事例を視察し関係者から直接意見聴取することは不可欠である。 県当局との協議により視察先として、株式会社 J A 食肉かごしま鹿屋工場と佐賀県食肉センターを選定した。</p> <p>以下抜粋</p> <p>技術・商品力の向上による取引先からの信頼獲得とブランド価値確立のために、以下の人材育成を実施している。(株式会社 J A 食肉センター)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 社内技術評価試験制度 (2～3ヶ月ごとに実施している) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の技術を 1～3 級で評価</li> </ul> </li> <li>2) 外部講師による技術研究会 (2～3ヶ月ごとに実施) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講師は全農ミートフーズ</li> </ul> </li> <li>3) マイスター及びライン長による技術研究会 (毎週実施している)</li> <li>4) 取引先、大都市圏への調査 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分達の商品評価を直接意見聴取</li> </ul> </li> </ol> <p>直営農場の役割</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 生産基盤を守るため、頭数を確保できる。</li> <li>2) 食肉センターの頭数を平均化するための調整機能が働く</li> <li>3) 自分達が販売したい豚を飼育できる。</li> </ol> <p>経営 (佐賀県食肉センター)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 食肉センターを運営している畜産公社は、全国的にほとんど株式会社となっており、社団法人は佐賀県の他は、1 県のみである。</li> <li>2) 県内唯一の食肉センターを維持存続させるために、再整備する。</li> </ol>
-----	---

\*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

# 平成30年度 佐賀・鹿児島食肉センター視察報告



期間 平成30年7月29日～7月31日  
視察先 株式会社JA食肉かごしま 鹿屋工場  
佐賀県 食肉センター  
自民党畜産振興議員連盟

# ご旅行日程表

2018年7月18日

7-8-11

静岡県議会

様

株式会社日本旅行

観光庁長官登録旅行業 第2号

静岡支店

〒420-0857

静岡市葵区御幸町6静岡セントラルビル9階

TEL: 054-254-8375 FAX: 054-254-8374

支店長 : 星野 道佳

総合旅行業務  
取扱管理者 :

担当者 :

営業日 営業時間 : 月~金 9:30~18:00(祝日は休業)

ご旅行名 畜産振興議員連盟

ご旅行方面 九州地区視察

ご旅行期間 2018年7月29日(日) ~ 7月31日(火) の 3日間

ご参加人数 大人 6名 小人 計 6名

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、  
ご遠慮なく右記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

## 日 程

1	7/29 (日)	富士山静岡空港.....FDA133便.....鹿児島空港 13:10発 14:45着			
		鹿児島空港==(九州自動車道)==鹿児島市内ホテル 15:15発 16:15頃			
2	7/30 (月)	鹿児島市内ホテル==鹿児島港~~フェリー~~桜島港==JA食肉かごしま(燻)鹿屋工場(視察) 8:00発 8:45発 9:00着 10:30~12:00			
		鹿屋市内====鹿児島中央駅.....さくら564号.....博多駅====博多市内ホテル 15:14発 16:39着 17:30頃			
3	7/31 (火)	福岡市内ホテル==《九州道》==(一社)佐賀県畜産公社(視察)==多久市内== 8:30発 10:00~12:00			
		《九州道》====福岡空港.....FDA148便.....富士山静岡空港 18:40発 20:05着			

朝食	昼食	夕食
—	—	—

朝食	昼食	夕食
☉	—	—

朝食	昼食	夕食
☉	—	—

記号 バス — JR — 航空 — 船舶 ~~~ ロープウェイ・ケーブル +++++ 私鉄 +----- 徒歩 .....

※ 上記日程につきましては、運輸機関のダイヤ改正、各地の道路事情により、多少行程・時間に変更になる場合があります。予めご了承下さい。

### ■ご宿泊施設

日	宿泊地	宿泊施設名
7/30	鹿児島	城山ホテル鹿児島
7/31	博多	博多エクセルホテル東急

### ■お食事

日	時	地区	食事施設	食事内容

この日程は 2018年7月18日 現在のスケジュールです。

お客様の安全確保のために、バス走行中は常にシートベルトを着用願います。  
添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の  
休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位の  
ご理解とご配慮をお願い申し上げます。

### ■その他のご案内

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

取扱管理者印

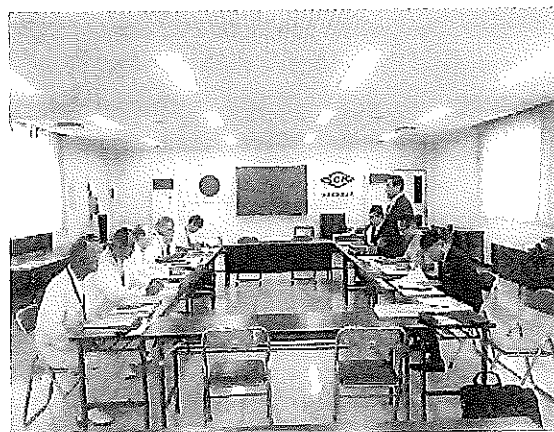
## 食肉センター調査票

センター名	株式会社 JA 食肉かごしま 鹿屋工場
調査年月日	平成 30 年 7 月 30 日 (月) 10:10~12:00
対応者	食料事業部 山下浩昭部長、前村政喜主管 鹿屋工場 松枝数久工場長、岩元久美工場次長、日高卓郎管理課長、
会社概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和 48 年 会社設立 (鹿屋市新川町に食肉センター) 株主は、県経済連(50%)、農畜産業振興機構、全農、農協、畜連</li> <li>昭和 54 年 知覧町に南薩工場設置</li> <li>昭和 58 年 鹿屋市川西町に新鹿屋工場設置</li> <li>南薩工場：ISO9001、ISO22000 認証登録、JAS 規格取得</li> <li>鹿屋工場：ISO9001 認証登録</li> <li>事業内容 種豚・子豚・肉豚の生産、肉豚・肉牛の加工処理 豚肉・牛肉・鶏肉・加工品の仕入販売、飲食店の経営</li> </ul>

## 1 現在の運営

と畜能力 (実績)	<p>牛 50 頭/日 (30~40 頭/日 ⇒ 20~23 頭/h)</p> <p>豚 1,300 頭/日 (800~1,200 頭/日 ⇒ 180 頭/h)</p> <p>週 2 日(月、金)は、牛のと畜を 8:30~10:00 まで実施 (30~40 頭/日) 後、豚をと畜 (800 頭/日、午前 300 頭、午後 500 頭)。 その他の日は、豚と畜 (1,100~1,200 頭/日) のみを実施。 ※年間と畜頭数は、牛 2 千頭、豚 26 万頭</p>
食肉加工実績	<p>牛 (10 頭/日) と畜の 20%</p> <p>豚 (792 頭/日) と畜の 99.8%</p>
牛豚の集荷	<p>豚は、JA 系統農家と委託農場 (5 農場)、直営農場 (10 農場) から集荷している。他に子豚供給農場が 11 農場ある。 直営農場で、規模拡大を進めている</p>
直営農場の役割	<p>① 生産基盤を守るため、頭数を維持できる</p> <p>② 食肉センターの頭数を平均化するための調整弁</p> <p>③ 自分たちが販売したい豚を生産する</p>
鹿屋工場と南薩工場の役割分担	<p>本来は、牛が南薩工場、豚が鹿屋工場とのすみわけを考えていたが、大隈半島の牛農家が薩摩半島の南薩工場まで出向くのは現実的でないことから、鹿屋工場も牛を残すこととした。 ※大隈半島：繁殖農家主体、薩摩半島：肥育大規模農家主体</p>
枝肉、部分肉の割合	<p>【牛】 80%が枝肉→全農ミートフーズへ出荷、20%が部分肉</p> <p>【豚】 99.8%が部分肉で販売</p>
技術・商品力の向上 (人材育成)	<ul style="list-style-type: none"> <li>流通や小売業者は、店舗の合理化を進めるため、食肉センターに対して、より複雑な部分肉カットを要求してきており、細分化されたカットが増加していく見込み。</li> <li>技術、商品力向上による取引先からの信頼獲得とブランド価値確立のために、以下の人材育成を実施している。</li> </ul>

	<p>① 社内技術評価試験制度（2～3ヶ月毎に実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の技術を1～3級で評価</li> </ul> <p>② 外部講師による技術研究会（2～3ヶ月毎に実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講師は全農ミートフーズ</li> </ul> <p>③ マイスター及びライン長による技術研究会（毎週実施）</p> <p>④ 取引先、大阪等の消費地への研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちの商品の評価を直接聴取</li> </ul> <p>※平成30年度に、鹿屋工場に品質管理課を新設した。</p>
食肉輸出の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南薩工場からアメリカ、香港へ輸出する牛肉は、全農ミートフーズに、フルセット（1頭分の部分肉を全て）で販売。</li> <li>・ 輸出する牛肉での利益はないが、対米輸出基準を守ることで、衛生管理が充実するので食肉の品質が良くなりブランド力が向上する。</li> </ul>
機械の更新への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷凍冷蔵施設にフロン R22 を使用しているが、平成30年度で改正フロン法に準拠した施設への更新が終了する。</li> </ul>



## 2 再整備施設計画

再整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鹿屋工場は老朽化が進むとともに、施設改修を繰り返したことで、処理ラインが複雑化し作業効率が低下している。</li> <li>・ そこで、県内2箇所のJA食肉かごしまの食肉センターの豚処理施設を、鹿屋工場に一元化し、販売・物流体制の効率化を図る。平成20年度から再整備を検討。</li> </ul>
再整備の場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鹿屋工場敷地内</li> <li>・ 操業しながら整備するため、現在の駐車場及び事務所に整備。</li> </ul>
施設の能力と概算整備費	<p>【H26年度時点】概算整備費 78 億円</p> <p>豚と畜頭数 1,400 頭/日、部分肉カット頭数 1,380 頭/日</p> <p>【H29年度時点】概算整備費 90 億円</p> <p>豚と畜頭数 1,700 頭/日</p>
施設整備への補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国の補助事業は、強い農業づくり交付金の活用を想定している。鹿児島県では、県の補助はない。</li> <li>・ 概算 90 億円の場合、60 億円は融資で対応予定。</li> </ul>

再整備計画が中断した理由と今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 豚の皮を剥ぐ方式を、従来の皮はぎ方式から、湯はぎ方式に変更して計画を作成した。</li><li>・ 平成 25 年 9 月に農水省へ補助事業申請を準備していたところ、一部の皮業者から「湯はぎ方式反対」の要望書が全農ミートフーズあて提出され、農水省からも業界が混乱する事業は承認できないとの意向が示された。</li><li>・ その後、皮はぎ方式で計画を作成したが、概算整備費 90 億円のため、実施のタイミングを見計らっているところ。</li><li>・ 東京オリンピック後の着手を想定しており、よい国の補助事業を活用したいと考えている。</li></ul>
---------------------	---

センター名	佐賀県食肉センター
調査年月日	平成30年7月31日(火) 10:10~12:00
対応者	一般社団法人 佐賀県畜産公社 森田昭専務理事、福岡勝明工場長、深町秀明加工部長、 秀坂高德事業管理部長 佐賀県畜産課 石松弘樹係長
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐賀県食肉センターは、県内6食肉センター(市町営、民間)を再編し、昭和56年に佐賀県が整備し、佐賀県畜産公社が、と畜及び部分肉加工を実施している。</li> <li>佐賀県畜産公社は、県(30%)、市町(20%)、農業団体(35%)、県枝肉出荷欄(13%)、県食肉事業協同組合(2%)が出資している。</li> <li>ISO22000 認証登録</li> </ul>

## 1 現在の運営

と畜能力(実績)	<p>牛 50頭/日、時間当たり20頭/h (H29実績22頭/日)</p> <p>豚 850頭/日、時間当たり160頭/h (H29実績383頭/日)</p> <p>午前中に豚をと畜し、午後に牛をと畜している。</p> <p>※年間と畜頭数は、牛5,418頭、豚94,257頭(H29年度実績)</p>
食肉加工能力(実績)	<p>牛 20頭/日 (と畜の30%)</p> <p>豚 300頭/日 (と畜の90%)</p>
経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>公社の収入源は、と畜料と部分肉加工料と内臓販売のみ。(委託と畜、委託加工であるため、枝肉や部分肉の販売は実施していない)</li> <li>牛、豚の集荷は、JAが実施。</li> <li>佐賀県内で飼養されている豚の2割しか当食肉センターに出荷されていない。</li> <li>残る8割は、福岡県や長崎県佐世保の食肉センターへ出荷されている。大規模養豚場は県外出荷が多いため、これを呼び込むことが課題となっている。</li> <li>当食肉センターでと畜されている豚9.4万頭のうち県内産は6割、4割は長崎県や福岡県の豚である。</li> <li>食肉センターの賃借料(2,000万円/年)は、通常の県施設賃借料から減免されている。</li> <li>更新する機械は、公社負担となっているので、減価償却費が発生している。</li> <li>食肉センターを運営している畜産公社は、全国的にはほとんど株式会社となっており、社団法人は佐賀県のほかは1県のみである。</li> </ul>
牛肉輸出の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在、佐賀牛は鹿児島県のナンチク経由で輸出している。(香港、シンガポール、アメリカ、タイへ、H28年度は53.6トン輸出)</li> </ul>

## 2 再整備施設計画

再整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の老朽化、牛と豚の処理ラインが交差しているためアメリカ等の輸出認定を取得できないことから、<u>佐賀牛の輸出を促進するため、そして県内唯一の食肉センターを存続させるために、再整備する。</u></li> </ul>
再整備の場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>新設する牛施設は、現施設の南側の土地を取得して整備</li> <li>豚施設は、現施設を改修</li> </ul>
施設の概算整備費及びと畜頭数	<p>概算整備費 65 億円</p> <p>現在、基本設計を作成中、今年度中に実施設計の作成に着手予定</p> <p>(1) 土地造成 8 億円 [H30 年 9 月着手予定]</p> <p>(2) 牛施設新築 32 億円、事故畜棟 (病畜棟) 4 億円 [H32~33 予定]</p> <p>(3) 豚施設改修 15 億円 [H33~34 予定]</p> <p>と畜頭数は、現在の施設と同様 (牛 50 頭/日、豚 850 頭/日)</p>
施設整備への補助	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>国の補助事業は、強い農業づくり交付金の活用を想定している。</u></li> </ul>
施設整備のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>H27 年度に再整備基本構想を策定</li> <li>※再整備基本構想： 牛施設は新設し、アメリカ、EU、香港への輸出認定を取得する 豚施設は、現施設を改修 (ISO22000 対応施設とする)</li> <li>H28~30 年度に用地取得 (牛施設新設の用地)</li> <li>H29~30 年度に文化財調査</li> <li>H29~30 年度に基本設計、H30~31 年度に実施設計</li> <li>H30~32 年度に用地造成</li> <li>H32~33 年度に牛施設新築</li> <li>H33~34 年度に豚施設改修</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>新施設の賃借料は計算すると 2 億数千万円になるが、どのくらい減免するかは、今後、検討する。</li> <li>牛施設では、これまで実施していなかった「セリ」を実施し、購買者を呼び込む予定。</li> <li>新施設のと畜料を値上げするかどうかは、決まっていない。</li> </ul>